

令和5年度当初予算及び令和4年度下半期財政状況

概 要

令和5年度当初予算は、第2次糸島市長期総合計画に掲げる6つのまちづくりの基本目標および前期基本計画の政策・施策の着実な実行と、一層の推進を図る予算を編成しています。また、公共施設等総合管理計画第1期アクションプランを確実に実施しつつ、中期財政計画における財政指標等を遵守した予算としています。

一般会計歳入歳出当初予算の総額としては、478億5,525万6千円（前年度（6月補正後・肉付け）比29億1,147万6千円、6.5%増）となっています。

次に、令和4年度の下半期に補正した一般会計予算は、11億9,391万1千円の増額で、主な補正予算項目は、価格高騰緊急支援給付事業、新型コロナウイルスワクチン接種事業、高収益型園芸農業関係費、ふるさと応援基金積立金、交通安全施設整備事業、橋梁長寿命化事業、小学校大規模改造事業、プレミアム付商品券事業などです。

3月末現在の一般会計予算額は、483億9,108万円で、歳入で81.5%が収入済み、歳出で71.1%が執行済みとなっています。

下半期に補正した特別会計は、住宅新築資金等貸付事業で56万1千円の増額、国民健康保険事業で5億2,149万3千円の増額、介護保険事業で914万9千円の増額、後期高齢者医療で229万円の減額、渡船事業で213万3千円の増額となっています。

同様に公営企業会計では、水道事業の収益的収入で234万2千円の増額、収益的支出で548万7千円の減額、資本的収入で395万5千円の減額、資本的支出で7,149万1千円の減額となっており、下水道事業では、収益的収入で79万7千円の減額、収益的支出で248万6千円の増額、資本的収入で2億4,931

万4千円の減額、資本的支出で2億2,328万4千円の減額となっています。

令和4年度下半期の財政状況

令和5年3月末の会計別の予算額の状況は、次のとおりです。

(1) 一般会計及び特別会計

ア 執行状況

一般会計及び特別会計の執行状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分	予算額(A)	歳 入				歳 出				
		上半期 (4~9月)	下半期 (10~3月)	収入済額 (B)	収入率(% (B/A)	上半期 (4~9月)	下半期 (10~3月)	支出済額 (C)	執行率(% (C/A)	
一般会計	(3,120,905) 48,391,080	(407,202) 17,772,072	(1,515,619) 21,686,211	(1,922,821) 39,458,283	(61.6) 81.5	(507,000) 15,897,114	(953,114) 18,519,128	(1,460,114) 34,416,242	(46.8) 71.1	
特別 会計	住宅新築資金 等貸付事業	17,737	12,405	5,247	17,652	99.5	768	795	1,563	8.8
	国民健康保険 事業	13,185,654	5,122,016	7,287,910	12,409,926	94.1	4,696,896	7,206,777	11,903,673	90.3
	介護保険事業	9,579,278	4,054,473	3,829,311	7,883,784	82.3	3,434,011	4,256,730	7,690,741	80.3
	後期高齢者 医療	1,651,360	564,926	1,062,161	1,627,087	98.5	514,965	1,062,784	1,577,749	95.5
	渡船事業	90,686	7,525	54,097	61,622	68.0	41,898	44,416	86,314	95.2
	二丈福吉 財産区	6,377	333	5,888	6,221	97.6	44	100	144	2.3
二丈一貴山 財産区	1,081	403	15	418	38.7	27	114	141	13.0	

※ () は前年度からの繰越分

イ 市民の負担の状況

市民の皆さんが納められる市税の予算額は 10,190,328千円で、これを市民1人当たりの額でみると 98,398円になります。(令和5年3月末現在の住民基本台帳登録人口103,562人)

ウ 市債の状況

令和5年3月末の市債の状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分	令和3年度末 現在高 (A)	市債借入額			元金償還額			令和5年3月末 現在高 (A)+(B)-(C)
		上半期 (4~9月)	下半期 (10~3月)	借入済額 (B)	上半期 (4~9月)	下半期 (10~3月)	償還済額 (C)	
一般会計	28,981,091	1,600	1,261,322	1,262,922	1,368,419	1,600,061	2,968,480	27,275,533
特別 会計	72,230	0	0	0	12,023	12,030	24,053	48,177

エ 一時借入金の状況

令和5年3月末現在では、各会計とも一時借入金の残高はありません。

オ 基金の状況

令和5年3月末の基金の状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

名 称	令和3年度 末現在高 (A)	積立額			取崩額			令和5年3月末 現在高 (A)+(B)-(C)	
		上半期 (4~9月)	下半期 (10~3月)	合計 (B)	上半期 (4~9月)	下半期 (10~3月)	合計 (C)		
財政調整基金	7,532,228	0	0	0	0	0	0	7,532,228	
減債基金	463,338	0	0	0	0	0	0	463,338	
国際交流基金	4,619	0	0	0	0	0	0	4,619	
ふるさと応援基金	1,979,375	0	0	0	0	0	0	1,979,375	
災害活動等支援基金	21,132	0	0	0	0	0	0	21,132	
水源保全基金	57,470	0	0	0	0	0	0	57,470	
青少年育成基金	1,042	0	0	0	0	0	0	1,042	
公共施設等総合管理推進基金	3,553,347	0	0	0	0	0	0	3,553,347	
再生可能エネルギー推進基金	76,951	0	0	0	0	0	0	76,951	
森林環境譲与税基金	28,836	0	0	0	0	0	0	28,836	
定額運用基金	二丈町合併10周年記念奨学基金	11,649	0	0	0	0	11,649	11,649	0
	高額療養費支払資金貸付基金	9,700	0	0	0	0	0	0	9,700
	高額介護サービス費支払資金貸付基金	3,000	0	0	0	0	0	0	3,000
一 般 会 計 合 計	13,742,687	0	0	0	0	11,649	11,649	13,731,038	
住宅新築資金等貸付事業基金 (住宅新築資金等貸付事業特別会計)	238,035	0	0	0	0	0	0	238,035	
国民健康保険事業財政調整基金 (国民健康保険事業特別会計)	1,250,205	0	0	0	0	0	0	1,250,205	
介護給付費準備基金 (介護保険事業特別会計)	1,014,047	0	0	0	0	0	0	1,014,047	
二丈福吉財産区財政調整基金 (二丈福吉財産区特別会計)	5,939	0	0	0	0	0	0	5,939	
二丈一貴山財産区財政調整基金 (二丈一貴山財産区特別会計)	35,700	0	0	0	0	0	0	35,700	
総 合 計	16,286,613	0	0	0	0	11,649	11,649	16,274,964	

カ 公有財産の状況 (令和5年3月末現在)

- ・ 土地 17,395,124平方メートル
- ・ 建物 293,977平方メートル

(2) 公営企業会計

ア 執行状況

公営企業会計の執行状況は、次のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	予算額(A)	収入済額または支出済額			収入率または 執行率 (%) (B/A)	
		上半期 (4~9月)	下半期 (10~3月)	合計(B)		
水道事業	収益的収入	1,875,891	901,898	998,786	1,900,684	101.3
	収益的支出	1,712,154	702,111	908,553	1,610,664	94.1
	資本的収入	401,927	99,977	283,192	383,169	95.3
	資本的支出	(31,801) 1,027,335	(31,801) 300,795	(0) 612,037	(31,801) 912,832	(100.0) 88.9
下水道事業	収益的収入	2,364,789	1,153,916	1,202,523	2,356,439	99.6
	収益的支出	2,047,229	962,685	994,952	1,957,637	95.6
	資本的収入	522,980	201,424	302,567	503,991	96.4
	資本的支出	1,377,373	626,914	730,420	1,357,334	98.5

※ () は前年度からの繰越分

○収益的収入：上下水道料金、一般会計負担金など

○収益的支出：施設の維持管理費、企業債の利子償還など

○資本的収入：国庫補助金、企業債、加入金、負担金など

○資本的支出：施設の建設費、新規の管渠布設、企業債の元金償還金など

イ 企業債の状況

令和5年3月末の企業債の状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区 分	令和3年度末 現 在 高 (A)	企業債借入額			元金償還額			令和5年3月末 現 在 高 (A)+(B)-(C)
		上半期 (4~9月)	下半期 (10~3月)	借入済額 (B)	上半期 (4~9月)	下半期 (10~3月)	償還済額 (C)	
水道事業	3,105,544	0	143,600	143,600	148,426	149,832	298,258	2,950,886
下水道事業	13,310,170	0	96,100	96,100	526,651	532,570	1,059,221	12,347,049

ウ 一時借入金の状況

令和5年3月末現在では、両会計とも一時借入金の残高はありません。